

予算	会計	一般会計		予算区分		現年	
	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 企画費	
事業名	ゼロカーボンシティ推進事業費			担当課	未来創造課	予算書頁	P12
予算額		予算額の財源内訳					
1月補正 予算額（A）		国・県（B）	市債（C）	その他（D）		一般財源 （A-B-C-D）	
30,062千円		0千円	0千円	0千円		30,062千円	
【事業の目的】							
2023年10月に発表した「勝山市ゼロカーボンシティ2050ロードマップ」により、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指し、市民、事業者、行政が連携し、各々の役割に応じた取組を推進する。							
【事業の概要】							
○消耗品費 7千円 ○通信運搬費 55千円							
○補助金 30,000千円							
【財源内訳】							
○ー							
【主な内容】							
①家庭用LED照明買換え支援事業 【新規】[30,062千円]							
家庭部門における二酸化炭素排出量を削減するため、住宅で使用している照明を蛍光灯や白熱灯からLED照明へ買換える費用について補助する。							

予算	会計	一般会計		予算区分		現年	
	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	12 防災対策費	
事業名	防災対策費			担当課	総務課	予算書頁	P12
予算額		予算額の財源内訳					
1月補正 予算額（A）		国・県（B）	市債（C）	その他（D）		一般財源 （A-B-C-D）	
52,324千円		25,920千円	21,700千円	0千円		4,704千円	
【事業の目的】							
市民の生命、身体及び財産を災害から守ることを目的にあらゆる災害に対する準備及び体制整備等を行う。							
【事業の概要】							
○消耗品費	1,980千円	○手数料	351千円				
○保険料	115千円	○施設整備工事費	20,000千円				
○備品購入費	29,861千円	○公課費	17千円				
【財源内訳】							
○新しい地方経済・生活環境創生交付金		25,920千円					
○一般補助施設整備等事業債（地域防災緊急整備型）		21,700千円					
【主な内容】							
①避難所環境改善に資する資機材等の導入							
令和6年能登半島地震を受け、避難所の生活環境を改善するために必要な資機材を購入し、平時から防災訓練・防災出前講座等、住民参加の訓練・イベントに活用することで、地域防災力の向上を図る。							
【導入する資機材】							
・トイレカー		2台					
・ホイールローダー		1台					
・エアベッド		300台					
・テント式パーティション		300台					
・収納車庫兼備蓄倉庫		1基					

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	15 総務諸費		
事業名	原油価格高騰対策事業費			担当課	総務課		予算書頁	P13
予算額		予算額の財源内訳						
1月補正 予算額（A）		国・県（B）		市債（C）		その他（D）		一般財源 （A-B-C-D）
63,364千円		0千円		0千円		0千円		63,364千円
【事業の目的】								
原油価格高騰対策として、市民に灯油等燃料購入チケットを配布することにより、経済的負担の軽減を図る。								
【事業の概要】								
○消耗品費 132千円 ○印刷製本費 206千円								
○通信運搬費 646千円 ○補助金 62,380千円								
【財源内訳】								
○－								
【主な内容】								
①灯油等燃料チケットの配布								
エネルギーの価格高騰により、市民生活への経済的負担が大きくなっている状況の中、市内全世帯に対し、市内の石油製品取扱店等で燃料の購入の際に使用できる燃料購入助成券を配布することにより、経済的負担の軽減を図る。								
・事業内容								
対 象 者：令和6年12月13日現在、本市の住民基本台帳に登録されている市民								
実施期間：令和7年2月中旬頃～令和7年4月末								
助 成 額：①住民税課税世帯・・・1世帯あたり ：4,000円（6,250世帯）								

予算	会計	一般会計			予算区分		現年	
	款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費		
事業名	戸籍総合システム整備事業費			担当課	市民課		予算書頁	P13
予算額		予算額の財源内訳						
1月補正 予算額（A）		国・県（B）		市債（C）		その他（D）		一般財源 （A-B-C-D）
4,591千円		4,591千円		0千円		0千円		0千円
【事業の目的】 戸籍・民事事務及び戸籍附票事務と住民基本台帳を連携させ、事務処理の効率化及び合理化を図り、市民サービスの向上を図る。								
【事業の概要】 ○通信運搬費 1,731千円 ○委託料 2,860千円								
[財源内訳] ○社会保障・税番号制度システム整備費補助金 4,591千円								
[主な内容] ①戸籍の振り仮名通知書の作成・発送に係る経費 令和7年5月26日より開始される氏名の振り仮名法制化に伴い、同日より遅滞なく本籍人へ「戸籍に記載される振り仮名の通知書」を作成、発送する。								

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費		
事業名	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費			担当課	福祉課		予算書頁	P14
予算額		予算額の財源内訳						
1月補正 予算額（A）		国・県（B）	市債（C）	その他（D）		一般財源 （A-B-C-D）		
57,900千円		0千円	0千円	0千円		57,900千円		
<p>【事業の目的】</p> <p>エネルギー・食料品等の物価高騰等に直面する住民税が非課税となる世帯に対して給付金を支払う。あわせて、18歳以下の児童を扶養している場合は、加算して支払う。</p> <p>【事業の概要】</p> <p>○職員手当等 1,138千円 ○消耗品費 637千円 ○印刷製本費 27千円 ○通信運搬費 361千円 ○手数料 193千円 ○委託料 1,144千円 ○扶助費 54,400千円</p> <p>〔財源内訳〕 ○－</p> <p>〔主な内容〕 ①住民税非課税となる世帯への給付 令和6年度に住民税非課税となる世帯に対し、1世帯当たり3万円を支給する。 あわせて当該世帯において扶養されている18歳以下の児童に対しては1人当たり2万円を加算する。ただし、扶養親族のみで構成される世帯は除く。</p>								

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費		
事業名	低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業費			担当課	福祉課		予算書頁	P14
予算額		予算額の財源内訳						
1月補正 予算額（A）		国・県（B）	市債（C）	その他（D）		一般財源 （A-B-C-D）		
19,746千円		0千円	0千円	0千円		19,746千円		
<p>【事業の目的】</p> <p>令和6年度の調整給付の算定に際し、令和5年所得等を基にした推計額（令和6年分推計所得税額）を用いて算定したことなどにより、令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定したのちに、本来給付すべき所要額と、当初調整給付額との間で差額が生じた者に対し、給付する。</p> <p>【事業の概要】</p> <p>○報酬 338千円 ○職員手当等 902千円 ○消耗品費 284千円 ○印刷製本費 25千円 ○通信運搬費 165千円 ○手数料 77千円 ○扶助費 17,955千円</p> <p>〔財源内訳〕 ○－</p> <p>〔主な内容〕 令和6年に実施した定額減税補足給付（当初調整給付）金の支給額に不足が生じる者に、追加で給付する。 当初調整給付を令和5年分所得で推計したために、本来の令和6年分所得と差額が生じ、その結果、当初調整給付額に不足が生じた者に、その差額を1万円単位で給付する（所得税分3万円、住民税分1万円が上限×本人＋扶養親族数）。 税制度上、扶養親族にできない合計所得金額48万円超の者や事業専従者で、課税のない者に、基本4万円を給付する。</p>								

予算	会計		一般会計			予算区分		現年	
	款	06 農林水産業費	項	01 農業費		目	06 土地改良費		
事業名	県営事業負担金				担当課	農林課		予算書頁	P16
予算額		予算額の財源内訳							
1月補正 予算額（A）		国・県（B）		市債（C）		その他（D）		一般財源 （A-B-C-D）	
7,440千円		0千円		6,800千円		0千円		640千円	
【事業の目的】									
県が施工する中山間地域総合整備事業に要する経費を負担し、農業生産基盤の整備を図る。									
【事業の概要】									
○負担金 7,440千円									
〔財源内訳〕									
○公共事業等債（農業農村） 6,800千円									
〔主な内容〕									
①県営土地改良総合整備事業負担金									
農村地域全体における災害対策上、改修等が必要と判断される区域を対象に農業用施設等の整備を行い、農業生産の維持及び災害に強い農村づくりを推進する。									
令和4年度より勝山東南部地区が着工し、農村地域の災害防止や継続的な営農の促進を図るために、農地及び農業用施設の整備を行う。									

予算	会計		一般会計		予算区分		現年	
	款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費		
事業名	道路（補助）事業費			担当課	建設課		予算書頁	P17
予算額		予算額の財源内訳						
1月補正 予算額（A）		国・県（B）		市債（C）		その他（D）		一般財源 （A-B-C-D）
95,010千円		51,350千円		43,600千円		0千円		60千円
【事業の目的】 道路を中心とした社会資本の整備、その他取り組みを実施するため、道路メンテナンス事業補助金および社会資本整備総合交付金を活用し、安全・安心な道路の整備を図る。								
【事業の概要】 ○職員手当等 4,524千円 ○委託料 2,700千円 ○整備工事費 87,786千円								
〔財源内訳〕 ○道路メンテナンス事業補助金 49,730千円 ○社会資本整備総合交付金（道路） 1,620千円 ○防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債（道路） 43,600千円								
〔主な内容〕 ①道路インフラの補修 国の前倒し補正を活用し、栄大橋ほか3橋の補修工事を行う。 ②消雪施設整備 鹿谷町発坂地区で消雪施設の改修を行うための詳細設計を行う。								

予算	会計		一般会計				予算区分		現年	
	款	08 土木費	項	05 住宅費	目	02 住宅建設費				
事業名	住宅（補助）事業費				担当課	営繕課		予算書頁	P17	
予算額		予算額の財源内訳								
1月補正 予算額（A）		国・県（B）		市債（C）		その他（D）		一般財源 （A+B+C+D）		
12,380千円		9,810千円		0千円		0千円		2,570千円		

【事業の目的】

福井県地域住宅等整備計画に基づく事業を実施する。

【事業の概要】

○委託料 1,880千円 ○補助金 10,500千円

〔財源内訳〕

○社会資本整備総合交付金（地域住宅計画） 5,140千円
○木造住宅耐震化促進事業（耐震改修）補助金 4,200千円
○木造住宅耐震化促進事業（耐震診断等）補助金 470千円

〔主な内容〕

①木造住宅耐震診断等業務委託
旧耐震の木造住宅の所有者が耐震診断・補強プラン作成を行うにあたり、市が耐震診断士を派遣する。
診断等費用の増額に伴い、補助限度額を引上げる。自己負担額に変更なし。

木造住宅耐震診断 (千円)

	R3	R4	R5	R6（見込）	R7（予算）
補助件数	4	3	5	25	10

②木造住宅耐震改修促進事業

地震による住宅の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護するため旧耐震の木造住宅の所有者が耐震診断の結果に基づいて行う耐震改修工事に要する経費の一部を補助する。

令和6年能登半島地震を受け、早急に耐震化を促進するため、耐震改修工事の補助率・補助限度額を引上げる。

予算	会計		水道事業会計				予算区分		現年	
	款	01 資本的支出	項	01 建設改良費	目	02 改良工事費				
事業名	改良工事費				担当課	上下水道課		予算書頁	P2	
予算額		予算額の財源内訳								
3月補正 予算額(A)		国・県(B)			市債(C)		その他(D)		一般財源 (A+B+C+D)	
61,026千円		20,342千円			40,600千円		0千円		84千円	

【事業の目的】

水道管布設替え（耐震化）を行う。

【事業の概要】

○工事請負費 61,026千円

〔財源内訳〕

○社会資本整備総合交付金 20,342千円
○水道事業債 40,600千円

〔主な内容〕

①重要給水施設への配水管の耐震化工事
災害時でもライフラインである上水道を安定的に供給するため、重要給水施設までの配水管を耐震管に布設替えする。

重要給水施設配水管耐震化の実績及び計画 (m)

年度	施行箇所	施行延長
R4	片瀬配水池 ～ 元禄線とバイパスのT字路	559
R5	元禄線とバイパスのT字路 ～ ジオアリーナ	586
R6	クリニック・デ・あかや ～ ケイターテクシーノ、ジオアリーナ ～ 長山トンネル	1,480
R7	長山トンネル ～ 福井勝山総合病院	400
R8	長山交差点 ～ 木下医院、ケイターテクシーノ ～ 片瀬配水池	1,254
R9	平泉寺配水池 ～ わかばやしクリニック、豊丸配水池～たけとう病院	1,984

予算	会計		下水道事業会計				予算区分		現年		
	款	01	資本的支出		項	01	建設改良費		目	01	污水管渠建設改良費
事業名	污水管渠建設改良費					担当課	上下水道課		予算書頁	P2	
予算額		予算額の財源内訳									
3月補正 予算額(A)		国・県(B)			市債(C)		その他(D)		一般財源 (A-B-C-D)		
19,336千円		9,668千円			9,600千円		0千円		68千円		
【事業の目的】											
下水道管渠の整備、更新、長寿命化対策を進め、公共用水域の水質保全及び生活環境の向上を図る。											
【事業の概要】											
○工事請負費 19,336千円											
[財源内訳]											
○社会資本整備総合交付金 9,668千円											
○下水道事業債 9,600千円											
[主な内容]											
①下水管渠更新工事 カメラ調査で腐食による破損が判明した下水道管渠（滝波幹線）の更新を行う。											

予算	会計	下水道事業会計			予算区分		現年	
	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	02 雨水管渠建設改良費
事業名	雨水管渠建設改良費				担当課	上下水道課		予算書頁 P2
予算額		予算額の財源内訳						
3月補正 予算額(A)		国・県(B)		市債(C)		その他(D)		一般財源 (A-B-C-D)
2,587千円		1,232千円		1,300千円		0千円		55千円
【事業の目的】								
市民の生命、財産を守るため、大雨による浸水被害の軽減を図る。								
【事業の概要】								
○給料		123千円						
○工事請負費		2,464千円						
〔財源内訳〕								
○社会資本整備総合交付金		1,232千円						
○下水道事業債		1,300千円						
〔主な内容〕								
①三谷川現川改修 大蓮寺川排水区三谷川の現川改修を行い、安全、安心、快適な暮らしを実現する。								